



だちかんちゃ

発行
両津病院WLB
推進PTチーム



☀ インターンシップはじめました。

両津病院ではこれまで、職場の雰囲気や業務内容などを広く知ってもらう機会として看護師のインターンシップ制度を準備していましたが、残念ながらこれまで利用はありませんでした。

今回ようやく、両津病院に関心を持ってくれた方から申し込みがあり、10月4日に初めてインターンシップを行うことができました。

当日は看護師1日体験として病院内の見学と巡回診療に同行してもらいました。巡回診療は、病院から30キロほどの距離にある鷲崎地区の鷲崎ふれあいセンターが会場で、遠隔地で行う医師・スタッフによる診療や患者さんとの身近な接し方など両津病院が重視する地域医療のあり方の一例を見学して貰いました。



体験を通じ『巡回診療は患者さんから頼りにされているんですね。』との感想を持たれ、両津病院に対する理解が深まった様子でした。

両津病院で積極的に取り組んでいるWLBについては、高い関心を持っていることがわかり、私たちの活動が少しずつでも成果が出ていることを感じました。そしてこれからも病院の特徴をPRして、一緒に働いてくれる看護師が増えるように取り組んでいきたいです。

WLBワークショップに参加して

8月31日に、3回目のワークショップに参加してきました。参加施設はうちの病院を含めて3施設とこじんまりした集まりでしたが、中身は充実していました。先月号に乗せたインデックス調査の結果をもとに講師と3年目のワークライフバランスの取り組みについて議論し、早急に行うべき事項を洗い出しました。

10月20,21日には講師を迎えての研修会を計画しています。このような感じで3年目の集大成として、できることからどんどん行っていきます。皆様のご理解とご協力を何卒よろしくお願い致します。

(両津病院WLB-PT プロジェクトリーダー 石井貴美子)

『教えて石塚特別執行委員 』 第14回目 「リフレッシュ休暇について」



今年度実施した看護職のインデックス調査で、約80%の人が出来るだけ長く勤めたいと回答していました。

長く間勤めた方が心身のリフレッシュを図るための「リフレッシュ休暇」は知っていますか？
在職期間が20年又は30年の職員に、その期間に達した日の属する年度の翌年度に、原則として連続する3日の範囲内の期間に取得できる特別休暇です。該当者には、総務課からお知らせが届くと思います。この休暇制度は自治体によって運用が違うようですが、20年目と30年目の2回取得できるのは、県内でもあまり無いかもしれません。

WLB推進チームでは、長く勤めたいと思う職場作りのため労働環境改善の取り組みを進めていきますが、休暇制度も利用してリフレッシュを図ってほしいと思います。